

ベッドの査定方法

ベッドのランク査定時の特例対応 4 原則

①ベッドマットとベッドフレーム（本体）を査定する場合は、使用時の状態で査定する。

※ベッドマットは単体で査定しない。別々に査定すると送料が高額となり、お客様の負担が大きい為

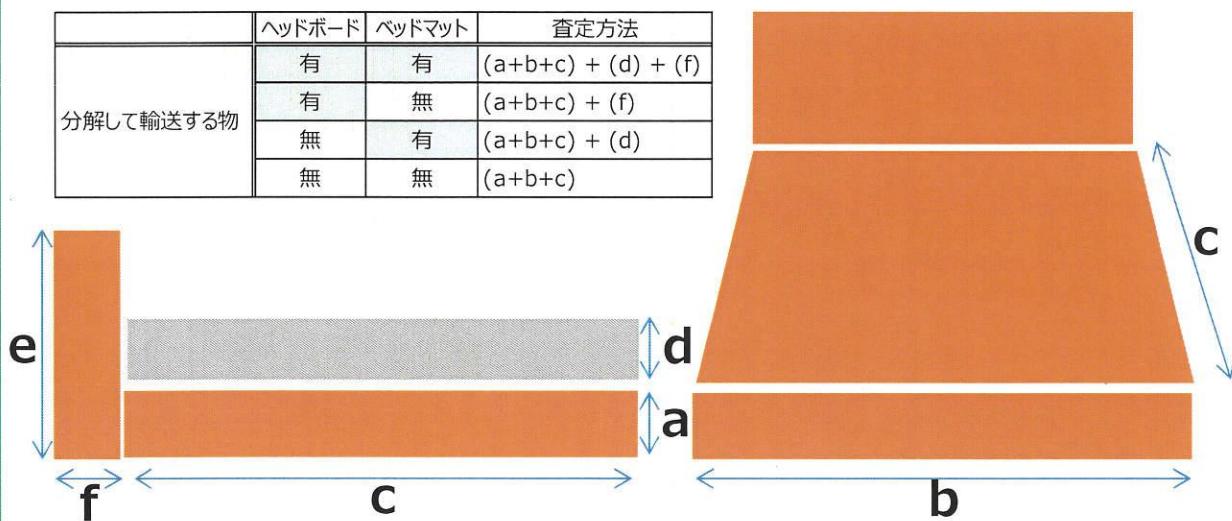
②ベッド本体およびベッドマット以外の寝具（枕、布団、シーツ等）は個別に査定する。

③引出格納タイプのベッドは引出部分を個別に査定しない。※ベッド本体に格納される為、査定全体の容積に影響が無い

ベッドの荷受け基準の変更

	ベッドフレーム（本体）	ヘッドボード	ベッドマット	査定方法
1 分解して輸送するもの	有	有	有	分解前のベッドフレームの査定に「ベッドマットの厚み」と「ヘッドボードの厚み」を加算し査定する。
		無	無	分解前のベッドフレームの査定に「ヘッドボードの厚み」を加算し査定する。
	無	有	有	分解前のベッドフレームの査定に「ベッドマットの厚み」を加算し査定する。
	無	無	無	分解前のベッドフレームの査定をする。
2 分解せず折り畳んで輸送するもの (折り畳みベッド等)	有	有	有	折り畳まない状態のベッドフレームの査定に、「ベッドマットの厚み」と「ベッドボードの厚み」を加算する。
		無	無	折り畳んだ状態にて査定。
	無	有	有	折り畳まない状態のベッドフレームの査定に、「ベッドマットの厚み」を加算する。
	無	無	無	折り畳んだ状態にて査定。
3 分解・折り畳みできず 使用時のサイズで 輸送するもの			最長辺の長さを採寸し査定。	

	ヘッドボード	ベッドマット	査定方法
分解して輸送する物	有	有	$(a+b+c) + (d) + (f)$
	有	無	$(a+b+c) + (f)$
	無	有	$(a+b+c) + (d)$
	無	無	$(a+b+c)$



※ベッドフレーム = $a+b+c$

※ベッドマット厚み = d

※ヘッドボード厚み = f

※ベッドについては分解されていても同様の査定方法を採用する